



新しい何かを求めて挑戦しよう

田中 伶奈
高知大学3年

3年前大学に入り、気づけば **KOCHI IYEO** の活動に参加していた。活動の中でも、特に印象に残っているのは、内閣府青年国際交流事業の一つである「世界青年の船」事業地方プログラムの受入を2度も経験したことだ。**KOCHI IYEO** との出会いは、大学1年の時に知人から夏の **YOUTH FORUM** に誘われたことに始まる。正直、**FORUM** では何をやるのかもわからず、すぐには参加することを決断できなかった。

が、「そこに行けばたくさんの人との出会いがあるよ」という知人からの言葉が胸に引っかかっていたこともあり、結局 **FORUM** に参加することにした。

他にも **FORUM** への参加を後押ししてくれた理由が大きく2つあった。

1 つ目は、姉と一緒に参加してくれることになったからだ。一人で知らない場所へ飛び込むことが怖かった私にとって、姉の存在は大きかった。

2 つ目は、たくさんの人と出会いたいという強い気持ちがあったからだ。大学入学当時はまだコロナ禍でオンライン授業が多かった。人と関わる機会が少ないため友達もなかなか増えず、一人暮らしをし始めたばかりの私は孤独感だけが増していった。

もともと人見知りの激しい私だが、新しい友達を見つけたいという思いから **FORUM** への参加を決めた。最初は一般の参加者だったのだが、「受付スタッフをやらない」と声をかけられ、会場では偶然一緒に受付をしたスタッフと仲良くなることができた。

FORUM のディスカッショングループには異なる年代の人たちが集まり、異なる視点からのアイデアを聞くことができた。特に自分の考えをうまく話せたわけでもなかったが、**FORUM** が終わった時は、なぜか満足感に満ちていた。

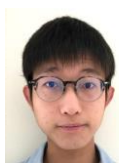
大学1年の時、**FORUM** に参加したことが今の私を作っている。あの時の決断が、次の **KOCHI IYEO** 活動へと私を導き、いろんな活動を通じて、私は日本中、世界中の人とのつながりを持つことができた。大きな挑戦でなくてもいいし、一人だけで挑戦する必要もない。これからも自分にとっての新しい何かを求めて挑戦していこうと思う。

KOCHI IYEO 30th Anniversary

Newsletter vol.8



高知新港寄港の「世界青年の船」につぼん丸



Life change の種

小山 真輝
高知大学3年

私が初めて **KOCHI IYEO** の活動に参加したのは、大学1年の冬の **YOUTH FORUM** で、友達や先生から誘われての参加だった。大学生になるまで新しいことに取り組んだり何かに挑戦したりしたことがない自分を変えるきっかけにしたいと思ったからだ。最初は雰囲気慣れず、人見知りもしてしまって、スタッフとしての活動を全うできなかった。しかし、参加して変化したことが一つある。それは、「周りの素敵でカッコいい人たちのようになれるよう自分を成長させたい」と思うようになったことだ。

2 度目の **YOUTH FORUM** では、小学校の先生と二人でプレゼンに挑戦した。内容は、「教員の働き方改革」。ペアの先生の知識・経験を内容に反映させながら、自分も構成や原稿についてあれこれ意見を出しオンラインで練習を重ね、本番では130名の前でなんとかプレゼンしきることができた。今思えば実力不足なところばかりに感じられるが、こんなに大勢の前で話す機会は人生で初めてのことで、自分の殻を破れた気がした。

8 月、休む間もなく、「世界青年の船」事業地域実践活動（高知県プログラム）の準備が本格化した。**2023/8-2024/2** の半年は、人生で最も楽しく、ハードで、糧になった期間だったと思う。土日でもオンラインや対面

ミーティングがあり、地域実践活動に向けた資料づくりやディスカッションを重ねた。みんな自分の本業がある中で忙しく、準備がうまく進まず苦しむ人もいた。それでも励まし合いながら切磋琢磨し、最後の最後には、溢れるほどの涙と感動があった。大変な時間を共有したからこそ仲間との関係性が深化したと思う。また、担当プログラムを引っ張る一員として、主体的に動き、全体に気を配る「力」が確実に向上したし、自分の中で初めてリーダー心のようなものが芽生えたような気がした。

私は、**KOCHI IYEO** による活動を通して、人として大きく成長できて、心から尊敬する人にたくさん出会った。この出会いが一番の宝物ののだなと感じる。その人たちは自分が心からなりたいたいと思う理想像でもあるので一緒にいると頑張ろうと思えるし、一番とっていいほど人生が変わると感じられるからだ。今まで出会った人たちには感謝の気持ちしかない。今度は、自分が誰かの成長に貢献して「ありがとう」と言ってもらえるような人になりたい。自分と同じように、人生が変わる経験をしてほしいし、そのきっかけとなっていきたいと思う。

いや、私はできるし、やる人だ。

KOCHI IYEO HP



2024年7月9日発行
発行者
高知県青年国際交流機構
(**KOCHI IYEO**)
会長 前田正也

☎ 090-9552-0022

✉ xiwang@yacht.ocn.ne.jp